

平成 29 年 11 月 21 日

関係大学長
関係部局長 殿
関係機関長

東京大学大学院数理科学研究科長
河野 俊丈（公印省略）

教員の公募について（依頼）

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび本研究科では下記の要領で「データサイエンスにおける数学イノベーション」社会連携講座の特任准教授または特任助教の公募を致しますので、ご多忙中のところ誠に恐縮に存じますが、関係方面へ周知方お願い申し上げます。

記

- 1 所属 東京大学大学院数理科学研究科附属数理科学連携基盤センター
- 2 職名及び募集人数 特任准教授または特任助教（特定有期雇用職員）若干名
- 3 専門分野 専門分野は問わないが、応募資格を参照のこと
- 4 任期 採用日から平成 33 年 3 月 31 日まで
(ただし、年度ごとの雇用契約となります。)
- 5 待遇
 - (1) 俸給は経験年数にもよるが、特任准教授はおよそ年俸 750 万円、特任助教はおよそ年俸 550 万円を標準として、国立大学法人東京大学が定める規則の範囲で支給する。
 - (2) 文部科学省共済組合、雇用保険へ加入
 - (3) 就業時間：専門業務型裁量労働制
 - (4) 休日・休暇等：土・日、祝日、年末年始（12/29～1/3）
年次有給休暇、夏季特別休暇、慶弔休暇等
 - (5) 日本学術振興会科学研究費補助金応募資格：有
 - (6) 退職手当：無
 - (7) 通勤手当等（本学の規定による）
- 6 公募期限 平成 29 年 12 月 21 日（木曜日）
- 7 採用予定時期 平成 30 年 4 月 1 日以降のなるべく早い時期
- 8 応募資格
 - (1) 着任時に数理科学系の博士号または Ph. D を持っていること

- (2) 「データサイエンスにおける数学イノベーション」社会連携講座の研究及び教育内容・研究課題等は以下の通りである。

データの背後にあるべき数学理論を見出し、その理論体系を活用することで、一部を知り全体を把握するための数学理論を、材料に焦点をあて研究し、体系化することを研究の内容とする。材料分野でニーズの大きい非平衡、不均質性（対称性の乱れ）、階層性の数理構造を数学で表現するための議論主体の実践教育を行う。

これらの趣旨を理解し、その研究及び教育に携わること。ただし、専門分野は問わず、幅広い分野からの応募を歓迎する。

9 応募書類

- (1) 履歴書（東京大学統一様式を用いて下さい）。

http://www.u-tokyo.ac.jp/per01/r01_j.html 参照

- (2) 論文一覧表（主要論文3編に丸印を付けること）
(3) 論文・プレプリントの別刷り・コピー 10編以内
(4) これまでの研究内容を説明する文書
(5) 研究計画書
(6) 「データサイエンスにおける数学イノベーション」社会連携講座の研究及び教育に関する抱負
(7) 応募者の業績を照会できる方3名の氏名と連絡先
(8) 外国人の場合、日本語の能力を証明できる書類または推薦状

10 応募書類の送付先

〒153-8914 東京都目黒区駒場3-8-1

東京大学大学院数理科学研究科長

封筒には「社会連携講座特任准教授（または特任助教）応募書類在中」と朱書きし、簡易書留で郵送してください。なお、別刷りは後日返却しますので、返送先を明記してください。

11 問い合わせ先

〒153-8914 東京都目黒区駒場3-8-1

東京大学大学院数理科学研究科長

TEL 03-5465-7000 FAX 03-5465-7010

- 12 特記事項 試用期間あり（採用から6ヶ月間）

- 13 その他 東京大学は男女共同参画を推進しており、女性の積極的な応募を歓迎します。

以上